静岡県境界問題連絡協議会

# 第5回静岡県境界問題連絡協議会を開催

## 土地家屋調査士や県・市町の職員350人が参加

静岡県境界問題連絡協議会（赤堀一通会長）は11月15日、しずぎんホールユーフォニアで第5回協議会を開催した。

第5回協議会は350人が参加し、『所有者不明土地の解消に向けた民事法制の改正について（静岡県弁護士会 弁護士 伊藤祐尚氏）』、『相続土地国庫帰属制度について（静岡地方法務局 不動産登記部門 次席登記官 別府雅樹氏）』、『旧法定外公共物に関する境界確定事務等取扱要綱」通達の改正について（財務省 東海財務局 静岡財務事務所 管財課 課長 鈴木博文氏）』、以上3つの基調講演を聴講した。講演後は、市町からの質疑・要望に、代表者が回答・意見交換を設けた。

あいさつする赤堀会長

静岡県境界問題連絡協議会は、静岡県土地家屋調査士会、静岡地方法務局、東海財務局静岡財務事務所、静岡県、静岡県弁護士会と県内35市町で構成する団体だ。境界問題の情報交換や課題意識を共有をすることで、複雑化する境界の明確化と境界紛争の予防に努めることを目的に活動している。